科目番号       0053       科目区分       一般 / 必修選択         授業形態       野位の種別と単位数       学修単位: 2         開設学科       一般科       対象学年       4         開設期       後期       週時間数       2		<u>砂工来问</u> 。 礎情報	等専門学校	x	開講年度 令和0	3年度 (2021年)	×)   J	受業科目_	東洋史	
理要用総			0053			科目区分	<del></del>	一般 / 心	修選択	
議盟								,		
開設期 後期						, .=				
解析性学の回転のスストリー」(常田側信)を持ちすること、参考者:現野治之「海底印」(常数研制) 技術 の名と加めたののネアシア』(稀談社選番メチエ)五味文彦「人仏再建」(稀談社選番メチエ)その他は、製稿で する。										
登録日   19世   19	『最新世 教科書/教材 僧侶と海		世界史図記海商たちの							
到達目標 カアンア加減交流史を接続するさていること、東アジアの歴史地理的な基本的な知識を理解できていること、これらを満足することで、予習 自想をの休しアリック  ・	担当教員			和男						
### 1997	到達日	·  標	1							
理想的な到達レベルの目女   標準的な到達レベルの目女   根型に入りの目女   未到達レベルの目女   根別できる   おまり説明できる   おまり説明できない   ますシアの運動を理解すること、   日本文化の成立について部分的に   全く理解出来ている   日本文化の成立について部分的に   全く考えていない   全く考えていない   全く考えていない   日本文化の成立を考える   しっかりと考えている   日本文化の成立について部分的に   全く考えていない   全く考えていない   学科の到達目標項目との関係   一般だせの日中文流についての諸問題を検討する。   東アジアの地域交流タンの理解を測して、日本文化の成立を考える。   ・	東アジア 育目標の	7海域交流史 D(A-1)の達		ているこ	と、東アジアの歴史は	地理的な基本的な知識	識を理解できる	こいること.	これらを満足する	ることで,学習・孝
部が作りの歴史が無についての語	ルーノ	リック		IH #E	的お到達しべまの日	空	↑本に去し、ベコ <i>(</i> **)		土列達しがまる	
関語を設明できる。	前近代は	カロ中な法	きについての	■				<u>'日女</u>		
国家世界できている				説明	lできる	部分的に	説明できる		あまり説明でき	きない
### (ロッカリ   日本文化の成立を考える   日本文化の成立   日本文化の成立   日本文化の成立を考える   日本文化の成立を考える   日本文化の成立を考える   日本文化の成立を考える   日本文化の成立を考える   日本文化の成立を考える   日本文化の成立を表表   日本文化の文化の対象を対象する   日本文化の文化の対象を対象する   日本文化の文化の対象を対象が表示を表示   日本文化の文化を対象を通常を分割の表述を対象に対立する   日本文化の文化を対象を通常を分割の検討を表示   日本文化の文化を対象を通常を分割の検討を表示   日本文化の文化を対象を通常を分割の検討を表示   日本文化の文化を対象を通常を分割の検討を表示   日本文化の文化の文化を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	東アジアの歴史地理的 知識を理解できている 東アジアの海域交流は		<b>1</b> る	<b>全</b> 华	的に理解出来ている	部分的に	二理解出来る		全く理解出来で	ていない
概要 ・前近代史の日中交流についての諸問題を検討する。 ・東アジアの海域交流史への理解を通じて、日本文化の成立を考える。 ・授業方法は講義を中心とする。 ・適宜、ルドート理解とを登集するで、期限に遅れず提出すること。 なお、この科目は学修単位科目であり、授業時間30時間に加えて、自学自習時間60時間が必要である。事前・事命 として課題等を与える。 ・ 2回のが理解は縁の成語(80%)と、授業への取り組む姿勢(20% ノート点検で判断する)で評価する。合計の61 を獲得した者を、(A・1)を達成したものとして、この科目の合格者とする。 ・ 先修科目は 世界史 日本史 現代社会 オフィスアワー 月曜日16:00~17:00 一般科様1F東 社会科教員室 2 授業の属性・尾修上の区分 □ アクティブラーニング □ ICT 利用 □ 遠隔授業対応 □ 実務経験のある教員によ  「投業内容			で   で   で   で   で   で   で   で   で   で	を しっ	かりと考えている				全く考えていた	よい
□ 前近代史の日中空流についてが諸問題を検討する。	学科の	到達目標	項目との	関係						
職要 ・ 前近代史の日中空流について海部関策を終する。	 教育方	 法等								
・東アジアの海域交流史への理解を通じて、日本文化の成立を考える。 ・ 授業が法は講義を中心とする。 ・ 適宜、レポート課題などを課すので、期限に遅れず提出すること。 なお、この科目は学修単位科目であり、授業時間30時間に加えて、自学自習時間60時間が必要である。事前・事名として課題等を与える。			・前近位	代史の日頃	 中交流についての諸間	 問題を検討する.				
受業の進め方・方法  おこの科目は学修単位科目であり、授業時間30時間に加えて、自学自習時間60時間が必要である。事前・予念として課題等を与える。 2回の定期試験の成績(80%)と、授業への取り組む姿勢(20% ノート点検で判断する)で評価する。合計の61を操作した者を、(A-1)を違成したものとして、この科目の合格者とする。 2回の定期試験の成績(80%)と、授業への取り組む姿勢(20% ノート点検で判断する)で評価する。合計の62を操作した者を、(A-1)を違成したものとして、この科目の合格者とする。 先修科目は 世界史 日本史 現代社会 オフィスアワー 月曜日16:00~17:00 一般科味1F東 社会科教員室 2 授業の属性・履修上の区分  □ アクティブラーニング □ ICT 利用 □ 遠隔授業対応 □ 実務経験のある教員による  「投業計画 □ 授業内容 □ 近て 利用 □ 遠隔授業対応 □ 実務経験のある教員による  「投業内容 □ ・ オリエンテーション □ 東アジアの地理を理解する。 ・ 中国文明と日本の新石器時代の関わりを理解 □ ・ 東アジアの地理を理解する。 ・ 卑弥呼はおばせにいる送ったのか、なぜ跳は卑などに任じたの理解する。 ● ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	概 <b>要</b>		・東ア:	ジアの海り	或交流史への理解を迫	<u> 通じて,日本文化の</u> 原	成立を考える.			
なお、この科目は学修単位科目であり、授業時間30時間に加えて、自学自習時間60時間が必要である。事前・事務 として課題等を与える。 2回の定期試験の成績(80%)と、授業への取り組む姿勢(20% ノート点検で判断する)で評価する。合計の63 を獲得した者を、(A-1)を達成したものとして、この科目の合格者とする。			・授業 ・適宜,	方法は講 , レポー	義を中心とする. ト課題などを課すので	で,期限に遅れず提出	出すること.			
として課題等を与える。	授業の進め方・方法		<u> </u>							
を獲得した者を、(A-1)を達成したものとして、この科目の合格者とする。			として	課題等を	4子19年位2月日での1 与える。	7,坟未时间30时间	に加えて, 日-	产日百吋间の	00时间が必安での	る。 尹刖・尹俊子
を強得した者を、(A-1)を達成したものとして、この科目の合格者とする。			2回の定	E期試験σ	の成績(80%)と、控	受業への取り組む姿勢	タ(20% ノ-	 -ト点検で¥	判断する) で評価3	する. 合計の6割以
大き杯目は 世外史 日本史 現代社会   オフィスアワー 月曜日16:00~17:00 一般科棟1F東 社会科教員室 2   アクティブラーニング			を獲得し	した者を,	(A-1)を達成したも	のとして この利日	の合格者とす	Z		
授業の属性・履修上の区分 □ アクティブラーニング □ ICT 利用 □ 遠隔授業対応 □ 実務経験のある教員によった。   一					` '	000000000000000000000000000000000000000		۵.		
授業の属性・履修上の区分 □ アクティブラーニング □ ICT 利用 □ 遠隔授業対応 □ 実務経験のある教員によった。   一	注意点		   先修科	目は 世界	•	·	100 Lilling C 9	٥.		
□ アクティブラーニング □ ICT 利用 □ 遠隔授業対応 □ 実務経験のある教員によった。   「投業計画   週 授業内容   週ごとの到達目標   1週 ・ オリエンテーション ・ 東アジアの地理を理解する。	注意点		1.2.2		界史 日本史 現代社	社会				
授業計画   週   授業内容   週ごとの到達目標			オフィ	スアワー	界史 日本史 現代社	社会				
週 授業内容   週ごとの到達目標	授業の		オフィス	スアワー 分	界史 日本史 現代社 月曜日16:00~17:	社会 :00 一般科棟1F東	社会科教員等			
週 授業内容	授業の		オフィス	スアワー 分	界史 日本史 現代社 月曜日16:00~17:	社会 :00 一般科棟1F東	社会科教員等		□ 実務経験の	ある教員による授
1週 ・ オリエンテーション ・ 東アジアの地理を理解する.   中国文明と日本の新石器時代の関わりを理解   ・ 中国文明と日本の新石器時代の関わりを理解   ・ 中国文明と日本の新石器時代の関わりを理解   ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	授業の □ アク	'ティブラー	オフィス	スアワー 分	界史 日本史 現代社 月曜日16:00~17:	社会 :00 一般科棟1F東	社会科教員等		□ 実務経験の	のある教員による授
2週 ・ 古代中国文明と東アジア	授業の □ アク	'ティブラー	オフィン 修上の区分 ニング	スアワー 分 □ :	界史 日本史 現代社 月曜日16:00~17:	社会 :00 一般科棟1F東	社会科教員多	₹2	•	)ある教員による授
3개回   ・ 古代中国文明と東アシア   ・ 倭国の形成を中国歴史書から理解する。	授業の □ アク	'ティブラー	オフィングニング	スアワー 分 □ : 授業内:	R史 日本史 現代社 月曜日16:00~17: ICT 利用	社会 :00 一般科棟1F東	社会科教員3 授業対応 週ご	₹2	一	ある教員による投
3rdQ   13rdQ	授業の □ アク	'ティブラー	オフィングニング	スアワー 分 □ : 授業内:	R史 日本史 現代社 月曜日16:00~17: ICT 利用	社会 :00 一般科棟1F東	社会科教員室 授業対応 週ご ・ 勇	₹ 2 との到達目 ほアジアの地	票 2理を理解する.	
3rdQ   ・ 三国時代と学が呼   を王に任じたのが理解する。	授業の ] アク	'ティブラー	オフィング 修上の区分 ニング 週 1週	スアワー分	R史 日本史 現代社 月曜日16:00~17: ICT 利用 容 Jエンテーション	社会 :00 一般科棟1F東 □ 遠隔	社会科教員室 授業対応 週ご ・ 勇	₹ 2 との到達目 ほアジアの地	票 2理を理解する.	
3rdQ   ・ 三国時代と学が呼   を王に任じたのが理解する。	授業の ] アク	'ティブラー	オフィング 修上の区グ ニング 週 1週 2週	スアワー 分 授業内 ・ オ!	R史 日本史 現代和 月曜日16:00〜17: ICT 利用 PA リエンテーション 大中国文明と東アジア	社会 :00 一般科棟1F東 □ 遠隔	社会科教員室 授業対応 過ご ・ 勇	₹2 との到達目 寝アジアのは 中国文明とE	票 D理を理解する。 B本の新石器時代の	D関わりを理解する
5週	授業の ] アク	'ティブラー	オフィング <b>個</b> 1週 2週 3週	スアワー 分 授業内 ・ オ! ・ 古f	R史 日本史 現代社 月曜日16:00~17: ICT 利用 容 Jエンテーション 代の東アジアと倭国	社会 :00 一般科棟1F東 □ 遠隔	社会科教員室 授業対応 ・ 勇 ・ 可 ・ 日	₹2 との到達目 でアジアのは で国文明とE 委国の形成 でないではなせ	票 型理を理解する。 日本の新石器時代の を中国歴史書から 手使いを送ったのな	)関わりを理解する 理解する.
大きには、	授業の ] アク	ティブラー	オフィング 修上の区分 ニング 週 1週 2週 3週 4週	スアワー 分 授業内 ・ オ! ・ 古f	R史 日本史 現代社 月曜日16:00~17: ICT 利用 容 Jエンテーション 代の東アジアと倭国	社会 :00 一般科棟1F東 □ 遠隔	社会科教員室 授業対応 ・ 勇 ・ 可 ・ 可 ・ 豆 を王	₹2 との到達目 でジアのは で国文明とE 委国の形成 でいまない ではない ではない ではない でもの でもない でもの でもない でもない でもない でもない でもない でもない でもない でもない	票 D理を理解する. I本の新石器時代の を中国歴史書から f使いを送ったのか D理解する.	)関わりを理解する 理解する. ^, なぜ魏は卑弥鸣
・ 東アジアの変動と遺唐使の中止	授業の □ アク	ティブラー	オフィング 修上の区分 ニング 週 1週 2週 3週 4週	スアワー 分 授業内: ・ オ! ・ 古f ・ 漢	R史 日本史 現代和 月曜日16:00~17: ICT 利用 容 リエンテーション 代中国文明と東アジア 代の東アジアと倭国 国時代と卑弥呼	社会:00 一般科棟1F東 □ 遠隔	社会科教員3 授業対応 過ご ・ 見 ・ て ・ で ・ で ・ し	を 2 との到達目を できます できます できます できます できます できます できます できます	票 担理を理解する. 日本の新石器時代の を中国歴史書から で使いを送ったのか で理解する. 「味と朝鮮・日本へ	D関わりを理解する 理解する. ), なぜ魏は卑弥呼 の伝播を理解する
後期	授業の □ アク	ティブラー	オフィング 修上の区グ ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週	スアワー 分 授業内 ・ オ! ・ 古f ・ 選 ・ 声i	R史 日本史 現代社 月曜日16:00~17: ICT 利用  容  Jエンテーション  大中国文明と東アジア  代の東アジアと倭国  国時代と卑弥呼  上朝時代の東アジア・	社会 :00 一般科棟1F東 □ 遠隔 □ 遠隔 □ · 倭の五王	社会科教員室 一般 では はっこう はっこう はっこう はっこう はっこう はっこう はっこう はっこ	₹2 上の到達目は 更アジアの地 中国文明とE 委国の形成されて ご任じたのはない ご任じたのはない 「日本」とし	票  型理を理解する。  社本の新石器時代の を中国歴史書からず使いを送ったのか  理解する。  法来と朝鮮・日本へ  いう国号や「天皇」	D関わりを理解する 理解する. か, なぜ魏は卑弥呼 の伝播を理解する という称号の生ま
<ul> <li>・ 東アジアの変動と遣唐使の中止</li> <li>・ 遠唐使はなぜ中止されたのか理解する。日本との貿易関係を理解する。</li> <li>・ 奈良の大仏再建における日宋貿易の役割を中考える。</li> <li>11週 ・ 元寇とその東アジア的な意義</li> <li>・ 元寇に関わった,高麗や南宋そして鎌倉幕府じて元寇を理解する。</li> <li>・ 日本国王に冊封された懐良親王と足利義満のについて理解する。</li> <li>13週 ・ 鎖国と日中の貿易関係</li> <li>・ 江戸時代の対外政策について理解する。</li> <li>・ 江戸時代の対外政策について理解する。</li> <li>・ 江戸時代の対外政策について理解する。</li> <li>・ 江戸時代の対外政策について理解する。</li> <li>・ 東アジアにおける「西欧の衝撃」を考える。</li> </ul>	授業の □ アク	ティブラー	オフィング 修上の区グ ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週	スアワー 分 授業内 ・ オ! ・ 古( ・ 漢 ・ 南;	界史 日本史 現代社 月曜日16:00~17:10 月曜日16:00~17:10 ICT 利用  容 フェンテーション サー国文明と東アジア 代の東アジアと倭国 国時代と卑弥呼 と朝時代の東アジア・15時代の東アジア・15時代の東アジア・15時と「日本」の成立	社会 :00 一般科棟1F東	社会科教員3 授業対応 ・ 関 ・ 可 ・ で を王 ・ ん ・ れた	型型 との到達目 でアジアの地 で国文明と目 を国の形成 ではない ではな でな ではない ではない ではない ではない ではない ではない ではない ではない ではない ではない でな	票 担理を理解する。 日本の新石器時代の を中国歴史書から で使いを送ったのか で理解する。 「来と朝鮮・日本へいう国号や「天皇」 での時代を通じて	D関わりを理解する 理解する。 ), なぜ魏は卑弥呼 の伝播を理解する という称号の生ま 考える。
9週 ・東アジアの変動と遣唐使の中止 との貿易関係を理解する。日本との貿易関係を理解する。日本の貿易関係を理解する。 10週 ・ 宋代の経済と、日宋貿易 ・ 奈良の大仏再建における日宋貿易の役割を中考える。 11週 ・ 元寇とその東アジア的な意義 ・ 元寇に関わった、高麗や南宋そして鎌倉幕府じて元寇を理解する。 12週 ・ 倭寇と日明貿易 ・ 日本国王に冊封された懐良親王と足利義満のについて理解する。 13週 ・ 鎖国と日中の貿易関係 ・ 江戸時代の対外政策について理解する。 14週 ・ 鎖国と日中の貿易関係 ・ 江戸時代の対外政策について理解する。 15週 ・ アヘン戦争と日本の開国 ・ 東アジアにおける「西欧の衝撃」を考える。 平価割合	授業の ] アク	ティブラー	オフィング 修上の区グ ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週	スアワー 分 授業内 ・ オ! ・ 古( ・ 漢 ・ 南;	界史 日本史 現代社 月曜日16:00~17:10 月曜日16:00~17:10 ICT 利用  容 フェンテーション サー国文明と東アジア 代の東アジアと倭国 国時代と卑弥呼 と朝時代の東アジア・15時代の東アジア・15時代の東アジア・15時と「日本」の成立	社会 :00 一般科棟1F東	社会科教員3 授業対応 ・	を 2 との 到達目 は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	票 型理を理解する。 日本の新石器時代の を中国歴史書から が使いを送ったのか で理解する。 「来と朝鮮・日本へ いう国号や「天皇」 使の時代を通じてき ぎ中止されたのか	D関わりを理解する 理解する。 ), なぜ魏は卑弥呼 の伝播を理解する という称号の生ま 考える。
### 10週 ・ 宋代の経済と、日宋貿易 ・ 奈良の大仏再建における日宋貿易の役割を中考える。 ・ 元寇に関わった、高麗や南宋そして鎌倉幕府じて元寇を理解する。 ・ 日本国王に冊封された懐良親王と足利義満のについて理解する。 ・ 江戸時代の対外政策について理解する。 ・ 東アジアにおける「西欧の衝撃」を考える。 ・ 東アジアにおける 「西欧の衝撃」を考える。 ・ 東アジアにおける 「西欧の衝撃」を考える ・ ・ 本記 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	授業の アク 授業計	ティブラー	オフィン 修上の区分 ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週	スアワー 分 授業内 ・ オ! ・ 古イ ・ 南 ・ 南 ・ 東	R史 日本史 現代和 月曜日16:00~17: ICT 利用  容 リエンテーション 大中国文明と東アジア 代の東アジアと倭国 国時代と卑弥呼 上朝時代の東アジア・ 唐使と「日本」の成立	社会 :00 一般科棟1F東 □ 遠隔 □ 遠隔 □ 遠隔 □ 遠隔 □ 世の中止	社会科教員3 授業対応 ・ 勇 ・ 可 ・ で ・ 化 ・ れた ・ た	を を を を を を を を を を を を を を	票 型理を理解する。 日本の新石器時代の を中国歴史書から が使いを送ったのか で理解する。 「来と朝鮮・日本へ いう国号や「天皇」 使の時代を通じてき ぎ中止されたのか	D関わりを理解する 理解する。 ), なぜ魏は卑弥呼 の伝播を理解する という称号の生ま 考える。
4thQ 12週 ・ 倭寇と日明貿易 ・ 日本国王に冊封された懐良親王と足利義満のについて理解する。 13週 ・ 鎖国と日中の貿易関係 ・ 江戸時代の対外政策について理解する。 14週 ・ 鎖国と日中の貿易関係 ・ 江戸時代の対外政策について理解する。 15週 ・ アヘン戦争と日本の開国 ・ 東アジアにおける「西欧の衝撃」を考える。 評価割合	授業の □ アク 授業計	ティブラー	オフィング 修上の区グ ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週	スアワー 分 授業内 ・ オリ ・ 古( ・ 東) ・ 古(東	R史 日本史 現代社 月曜日16:00~17:10	社会 :00 一般科棟1F東	社会科教員3 授業対応 ・ 頭 ・ 可 ・ で ・ な ・ れた ・ との 理解 ・ ;	を 2 との到達目に で 2 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3	票 型理を理解する。 日本の新石器時代の を中国歴史書から が理解する。 「天と朝鮮・日本へ いう国号や「天皇」 更の時代を通じて ぎ中止されたのか 里解する。	D関わりを理解する 理解する. ), なぜ魏は卑弥呼 の伝播を理解する という称号の生ま 考える. 理解する. 日本と
12週 ・ 倭寇と日明貿易   について理解する。   13週 ・ 鎖国と日中の貿易関係   ・ 江戸時代の対外政策について理解する。   14週 ・ 鎖国と日中の貿易関係   ・ 江戸時代の対外政策について理解する。   15週 ・ アヘン戦争と日本の開国   ・ 東アジアにおける「西欧の衝撃」を考える。   16週   評価割合	授業の □ アク 授業計	ティブラー	オフィン 修上の区グ ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週	スアワー 分 授業内 ・ オリ ・ 古 ( ) ・ 南 は ・ 東 、 古 ( ) ・ 東 、	R史 日本史 現代社 月曜日16:00~17:10	社会 :00 一般科棟1F東	社会科教員3 授業対応 ・	を2 との到達目は でアジアの地で で国の形成で ではたり はたり はたり に当まではなり はまではほの に当まではほの にはなり にはなり にはなり にはなり にはなり にはなり にはなり にはなり	票 型理を理解する。 日本の新石器時代の を中国歴史書からず で使いを送ったのか で理解する。 に来と朝鮮・日本へいう国号や「天皇」 更の時代を通じてき ず中止されたのかり 里解する。	D関わりを理解する 理解する. ), なぜ魏は卑弥呼 の伝播を理解する という称号の生ま 考える. 理解する. 日本と記
13週 ・ 鎖国と日中の貿易関係	授業の アク 授業計	ティブラー 画 3rdQ	オフィン 修上の区グ ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週	スプワー分 授業内! ・ 古(漢 ・ 南は ・ 古(東 ・ 古(東 ・ 宋(	R史 日本史 現代社 月曜日16:00~17: ICT 利用  容 リエンテーション 代の東アジアと倭国 国時代と卑弥呼 上朝時代の東アジア 曹使と「日本」の成立 アジアの変動と遣唐のアジアの変動と遣唐のでです。	社会  100 一般科棟1F東  □ 遠隔  □ 遠隔  で ・倭の五王  立  世の中止  理解を確認する  走の中止  引	社会科教員3 授業対応 ・	を 2 との到達目が で 2 で 2 で 3 で 3 で 4 で 3 で 4 で 5 で 5 で 5 で 5 で 5 で 6 で 6 で 6 で 6 で 6	票 型理を理解する。 日本の新石器時代の を中国歴史書から が理解する。 一を送ったのか ではいを送ったのか ではいを送ったのか ではいを通じてきます。 ではいたのか 理解する。 で中止されたのか 理解する。 ではいる日末質 ではいる日末質 では、高麗や南末できる。	回関わりを理解する。  理解する。  の伝播を理解する。  という称号の生ま 考える。  理解する。日本とは 理解する。日本とは 理解する。日本とは では、これには では、これには のでは、これには では、これには
14週       ・ 鎖国と日中の貿易関係       ・ 江戸時代の対外政策について理解する.         15週       ・ アヘン戦争と日本の開国       ・ 東アジアにおける「西欧の衝撃」を考える.         16週       評価割合	授業の アク 受業計	ティブラー 画 3rdQ	オフィン 修上の区グ ニング 週 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週	スプワー 分 授業オ! ・ 古 漢 ・ 南 遣 ・ 古 東 東 ・ 元 ・ 元	R史 日本史 現代和 月曜日16:00~17: ICT 利用  容 リエンテーション 代の東アジアと倭国 国時代と卑弥呼 上朝時代の東アジア ・ 中国大の東アジア・ 中国大の東アジア・ 中国大の東アジア・ 中国大の東アジア・ 中国・ 中国・ 中国・ 中国・ 中国・ 中国・ 中国・ 中国・ 中国・ 中国	社会  100 一般科棟1F東  □ 遠隔  □ 遠隔  で ・倭の五王  立  世の中止  理解を確認する  走の中止  引	社会科教員室 授業対応 ・ 項 ・ で ・ を ・ な ・ な ・ な ・ な ・ な ・ な ・ な ・ な ・ な ・ な	至2 との到達回は ででででする。 変国のではたりではたりでは、 ではたりでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	票 型理を理解する。 日本の新石器時代の を中国歴史書から が理解する。 一、ショ号や「天皇」 更の時代を通じて で中止されたのかり 理解する。 ではいる日来質 ではいる日来質 ではいるのから ではいるのがはいるのから ではいるのがはいるのがら ではいるい。 ではいるのがら ではいるいるのがら ではいるのがら ではいるのがら ではいるのがら ではいるのがら ではいるのがら ではいるのがら ではいるのがら ではいるのがら ではいないないないる ではいないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	回関わりを理解する。  理解する。  の伝播を理解する。  という称号の生ま 考える。  理解する。日本とは 理解する。日本とは 理解する。日本とは では、これには では、これには のでは、これには では、これには
15週       ・ アヘン戦争と日本の開国       ・ 東アジアにおける「西欧の衝撃」を考える。         16週       ・ 東アジアにおける「西欧の衝撃」を考える。	授業の アク 受業計	ティブラー 画 3rdQ	オフィング 修上の区グ ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週	スプワー 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	R史 日本史 現代和 月曜日16:00~17: ICT 利用  容 リエンテーション 代の東アジアと倭国 国時代と卑弥呼 上朝時代の東アジア・ 唐使と「日本」の成立 アジアの変動と遺唐が アジアの変動と遺唐が アジアの変動と遺唐が 大の経済と、日宋貿易 医とその東アジア的な	社会  100 一般科棟1F東  □ 遠隔  □ 遠隔  で ・倭の五王  立  世の中止  理解を確認する  走の中止  引	社会科教員3 授業対応 ・	を2 との到達目は ででででいます。 を国のではたのではたりではたりです。 を国のではたりでする。 ではたりでする。 では、からでは、できる。 できる。 できる。	票 型理を理解する。 日本の新石器時代の を中国歴史書から が理解する。 一致では、一致では、一致では、一致では、一致では、一致では、一致では、 では、一致では、一致では、一致では、一致では、一致では、一致では、 では、一致では、一致では、一致では、一致では、一致では、一致では、一致では、一致	回関わりを理解する。
16週   16週   平価割合	受業の ③ アク 受業計	ティブラー 画 3rdQ	オフィン 修上の区分 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週	スプワー グ 授・オリー ・ 選 ・ 市 遣 ・ 古 東 東 東 東 宋 元 倭 鎖 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	R史 日本史 現代和 月曜日16:00~17: ICT 利用  容 リエンテーション 大中国文明と東アジア 代の東アジアと倭国 国時代と卑弥呼 上朝時代の東アジア・ 曹使と「日本」の成立 アジアの変動と遺唐が アジアの変動と遺唐が アジアの変動と遺唐が 大の経済と、日宋貿易 医とその東アジア的な 医と日明貿易	社会  100 一般科棟1F東  □ 遠隔  □ 遠隔  で ・倭の五王  立  世の中止  理解を確認する  走の中止  引	社会科教員3 授業対応 ・ 項 ・ で ・ 化 ・ れた ・ との 理解 ・ との ・ 考え ・ じて ・ につ ・ ここつ ・ ここつ	至2 上の到達同は ででする。 ででする。 をでする。 でででする。 でででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 でででする。 ででですででですででででででででででででででででででででででででででででで	票 型理を理解する。 日本の新石器時代の を中国歴史書から が理解する。 一を送ったのか ではいを送ったのか ではいを送ったのか ではいを通じてきます。 ではいたのかり 理解する。 が理解する。 ではいる日宋質 のた、高麗や南宋できます。 でする。 計封された懐良親日 のは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	回関わりを理解する。
評価割合	受業の ③ アク 受業計	ティブラー 画 3rdQ	オフィング 修上の区グ 温 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週	スプワー (分)	R史 日本史 現代和 月曜日16:00~17: ICT 利用  容 リエンテーション 大中国文明と東アジア 代の東アジアと倭国 国時代と卑弥呼 上朝時代の東アジア・ 曹使と「日本」の成立 アジアの変動と遣唐何 アジアの変動と遣唐何 アジアの変動と遣唐何 マジアの変動と遣唐何 大の経済と、日宋貿易 医とその東アジア的な 医と日明貿易関係 国と日中の貿易関係	社会	社会科教員3 ・ 関 ・ 可 ・ を ・ 化 ・ たた。 ・ のの 理解 ・ のの ・ で ・ とのの ・ で ・ こつ ・ ここつ ・ こう ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ	を2 上の到達目が でアンマンののはたのでは、 をはたのでは、 をはなり、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるではないるでは、 ではないるでは、 ではないるではないるではない。 ではないるではないるではないるではないるではない。 ではないるではないるではないるではないるではないるではないるではないるではないる	票 空理を理解する。 日本の新石器時代の を中国歴史書から が理解する。 ではいを送ったのか ではいを送ったのか ではいを送ったのか ではいを通じてきます。 ではいたのかり 理解する。 ではいたのかり 理解する。 ではいたのかり 理解する。 ではいる日末質 では、高麗や南末でする。 引きれた懐良親ヨる。 はいのでは、これた、は、 はいたでは、 はいの	D関わりを理解する。 理解する。 か,なぜ魏は卑弥のの伝播を理解するという称号の生ま考える。 理解する。日本とは 理解する。日本とは 理解する。日本とは として鎌倉幕府をは とと足利義満の目的 理解する。
	授業の アク 授業計	ティブラー 画 3rdQ	オフィン 修上の区グ ニング 週 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	スプワー (分)	R史 日本史 現代和 月曜日16:00~17: ICT 利用  容 リエンテーション 大中国文明と東アジア 代の東アジアと倭国 国時代と卑弥呼 上朝時代の東アジア・ 曹使と「日本」の成立 アジアの変動と遣唐何 アジアの変動と遣唐何 アジアの変動と遣唐何 マジアの変動と遣唐何 大の経済と、日宋貿易 医とその東アジア的な 医と日明貿易関係 国と日中の貿易関係	社会	社会科教員3 ・ 関 ・ 可 ・ を ・ 化 ・ たた。 ・ のの 理解 ・ のの ・ で ・ とのの ・ で ・ こつ ・ ここつ ・ こう ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ	を2 上の到達目が でアンマンののはたのでは、 をはたのでは、 をはなり、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるではないるでは、 ではないるでは、 ではないるではないるではない。 ではないるではないるではないるではないるではない。 ではないるではないるではないるではないるではないるではないるではないるではないる	票 空理を理解する。 日本の新石器時代の を中国歴史書から が理解する。 ではいを送ったのか ではいを送ったのか ではいを送ったのか ではいを通じてきます。 ではいたのかり 理解する。 ではいたのかり 理解する。 ではいたのかり 理解する。 ではいる日末質 では、高麗や南末でする。 引きれた懐良親ヨる。 はいのでは、これた、は、 はいたでは、 はいの	D関わりを理解する 理解する. か, なぜ魏は卑弥の の伝播を理解する という称号の生き 考える. 理解する. 日本と 理解する. 日本と 理解する. 日本と 理解する. 日本と 理解する. 日本と 理解する. 日本と 理解する. 日本と 理解する. 日本と 理解する. 日本と 理解する. 日本と
試験   小テスト   半常点   レボート   その他   合計	受業の アク 受業計 数期	ティブラー 画 3rdQ 4thQ	オフィン 修上の区グ ニング 週 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	スプワー (分)	R史 日本史 現代和 月曜日16:00~17: ICT 利用  容 リエンテーション 大中国文明と東アジア 代の東アジアと倭国 国時代と卑弥呼 上朝時代の東アジア・ 曹使と「日本」の成立 アジアの変動と遣唐何 アジアの変動と遣唐何 アジアの変動と遣唐何 マジアの変動と遣唐何 大の経済と、日宋貿易 医とその東アジア的な 医と日明貿易関係 国と日中の貿易関係	社会	社会科教員3 ・ 関 ・ 可 ・ を ・ 化 ・ たた。 ・ のの 理解 ・ とのの ・ で ・ とのの ・ で ・ こつ ・ こつ ・ こう ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ	を2 上の到達目が でアンマンののはたのでは、 をはたのでは、 をはなり、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 をはいるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるではないるでは、 ではないるでは、 ではないるではないるではない。 ではないるではないるではないるではないるではない。 ではないるではないるではないるではないるではないるではないるではないるではないる	票 空理を理解する。 日本の新石器時代の を中国歴史書から が理解する。 ではいを送ったのか ではいを送ったのか ではいを送ったのか ではいを通じてきます。 ではいたのかり 理解する。 ではいたのかり 理解する。 ではいたのかり 理解する。 ではいる日末質 では、高麗や南末でする。 引きれた懐良親ヨる。 はいのでは、これた、は、 はいでは、これでは、 はいのでは、	D関わりを理解する。 理解する。 か,なぜ魏は卑弥のの伝播を理解するという称号の生ま考える。 理解する。日本とは 理解する。日本とは 理解する。日本とは として鎌倉幕府をは とと足利義満の目的 理解する。
₩Λ-=π/πψΙΛ   00   0   10   10   10   10   10   10	受業の受業計	ティブラー 画 3rdQ 4thQ	オフィス 修上の区グ ニング 週 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	スプワー (分)	R史 日本史 現代和 月曜日16:00~17: 1CT 利用 容 リエンテーション 代の東アジアと倭国 国時代と卑弥呼 上朝時代の東アジア・ を関いて、日本」の成立 アジアの変動と遣唐の アジアの変動と遣唐の アジアの変動と遣唐の できたの東アジアの変動と遣唐の できたの東アジアのない。 できたの東アジアのない。 できたとの東アジアのない。 できたとの東アジアのない。 できたとの東アジアのない。 できたとの東アジアのない。 できたとの東アジアのない。 できたと日明貿易関係。 国と日中の貿易関係。 国と日中の関係の関係。 国と日本の開ロ	社会	社会科教員3 ・ 関 ・ で ・ を も ・ れた。 ・ とのの ・ で ・ とのの ・ で ・ とのの ・ で ・ こ ・ とのの ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ	を 2 との到達目が できる 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2	票 型理を理解する。 引本の新石器時代の を中国歴史書から が理解する。 一致ではいたのかりででである。 ではいたのかりでではないででではない。 要の時代をれたのかりではない。 理解する。 が理解する。 が理解する。 ではないる日末質がないででである。 対外政策について理解がないででである。 対外政策について理解がないでである。	回関わりを理解する。 理解する。 か,なぜ魏は卑弥鳴の伝播を理解する。 という称号の生き考える。 理解する。日本とは理解する。日本とは理解する。日本とは理解する。日本とは理解する。日本とは理解する。日本とは理解する。 とと足利義満の目的理解する。 理解する。
	授業の授業計	ディブラー 画 3rdQ 4thQ	オフィス 修上の区グ ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	スプワー (分)	R史 日本史 現代和 月曜日16:00~17:10	社会	社会科教員3 授業対応	至2 の到達の地 のアジマ ののではた中では、大きなのででは、大きなのででは、大きなのででは、大きなのででは、大きないでは、大きなのでは、大きないでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	票 型理を理解する。 引本の新石器時代の を中国歴史書から が理解する。 一致ではいたのかりででである。 ではいたのかりでではないででではない。 要の時代をれたのかりではない。 理解する。 が理解する。 が理解する。 ではないる日末質がないででである。 対外政策について理解がないででである。 対外政策について理解がないでである。	回関わりを理解する。 理解する。 の伝播を理解する。 という称号の生まきえる。 理解する。日本とは理解する。日本とは理解する。日本とは理解する。日本とは理解する。日本とは理解する。日本とは理解する。 として鎌倉幕府を通どして鎌倉幕府を通どは、またの目的理解する。 とは、これば、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は
	受業の受業計で無い。	ディブラー 画 3rdQ 4thQ	オフィス 修上の区グ ニング 週 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	スプワー (分)	R史 日本史 現代和 月曜日16:00~17: 1CT 利用 容 リエンテーション 代の東アジアと倭国 国時代と卑弥呼 上朝時代の東アジア・ を関いて、日本」の成立 アジアの変動と遣唐の アジアの変動と遣唐の アジアの変動と遣唐の できたの東アジアの変動と遣唐の できたの東アジアのない。 できたの東アジアのない。 できたとの東アジアのない。 できたとの東アジアのない。 できたとの東アジアのない。 できたとの東アジアのない。 できたとの東アジアのない。 できたと日明貿易関係。 国と日中の貿易関係。 国と日中の関係の関係。 国と日本の開ロ	社会	社会科教員3 ・ 関 ・ で ・ を も ・ れた。 ・ とのの ・ で ・ とのの ・ で ・ とのの ・ で ・ こ ・ とのの ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ ・ こ	を 2 との到達目が できる 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2	票 型理を理解する。 引本の新石器時代の を中国歴史書から が理解する。 一致ではいたのかりででである。 ではいたのかりでではないででではない。 要の時代をれたのかりではない。 理解する。 が理解する。 が理解する。 ではないる日末質がないででである。 対外政策について理解がないででである。 対外政策について理解がないでである。	つ関わりを理解す 理解する. か, なぜ魏は卑弥 の伝播を理解する という できたる. 理解する. 日本と 理解する. 日本と 理解する. 日本と 理解する. 日本と 理解する. 日本と と足利義満の目 理解する. 世解する. 世解する. 世解する. 世解する.